

「東京マイ・タイムライン」について

総務局

「東京マイ・タイムライン」一式

6月上旬から配布開始



ケース

ガイドブック



マイ・タイムラインシート



シール



小学生用ガイドブック（小学生版のみ）

「東京マイ・タイムライン」の特徴

○ 幅広い世代を対象

⇒ 将来の防災の貴重な担い手となる子供から大人まで、幅広い世代が作成できるよう配慮

小学校（低・高）、中学校、高等学校、一般の5種類用意

○ 地域特性に応じた作成が可能

⇒ 都内各地で起こりうる各種風水害に対応
⇒ 地域で助け合う共助の視点も考慮

○ 多くの人が容易に作成できる工夫

⇒ 身の回りに起こりうる気象現象に対して備える行動を整理
⇒ 文字の大きさ・色覚の個人差に配慮、音声コード掲載



マイ・タイムラインシート

短時間の急激な豪雨が発生するとき!

大雨が長引くとき!

台風が近づいているとき!

名前

警戒レベル	1	2	3	4	5
避難情報	避難に関する情報	自主避難など 注意の呼びかけ	避難準備・ 高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示 (緊急)
必要な情報	大雨に関する気象情報	大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報	暴風警報	災害発生情報
必要情報	風に関する気象情報	強風注意報	暴風警報	高潮警報	
必要情報	高潮に関する気象情報	高潮注意報	高潮警報	河川の氾濫に関する気象情報	
必要情報	河川の氾濫に関する気象情報	氾濫注意情報	氾濫警戒情報	氾濫危険情報	
必要情報	土砂災害に関する気象情報	土砂災害警戒情報	土砂災害警戒情報	土砂災害警戒情報	

母は早めに避難するので、「早期注意情報」が発表された段階で、準備開始!

これから妹の家で「お世話になる」ことを伝える

妹へ連絡 (作業にかかる時間: 5分)

避難経路の再確認 (作業にかかる時間: 10分)

母の準備を確認 (作業にかかる時間: 5分)

町内で分相を再確認 (作業にかかる時間: 15分)

町内に声かけ (作業にかかる時間: 30分)

避難準備の開始 (準備にかかる時間: 60分)

避難開始 (避難にかかる時間: 40分)

避難開始 (避難にかかる時間: 90分)

避難に時間のかかる母は早めに避難

自分の避難に影響が出ない範囲で町内に避難の声かけ

避難する場所

災害発生

避難完了 (14分)

ハザードマップで妹の家は浸水しないことを確認

3種類のシート

身の回りに起こりうる気象状況

「台風が近づいているとき!」

「大雨が長引くとき!」

「短時間の急激な豪雨が発生するとき!」



必要な情報シート

風水害に備えて、必要となる情報を紹介するシート

○ **行動シールを貼って、一人ひとりのマイ・タイムラインを作成**

⇒ ハザードマップや防災気象情報を確認し、避難のタイミングを考える

⇒ それぞれの置かれた状況を踏まえ、自分の行動・家族の行動を整理

⇒ 近所への避難の呼びかけなど、地域に対する活動も整理できる

作成ガイドブック



○風水害を知る

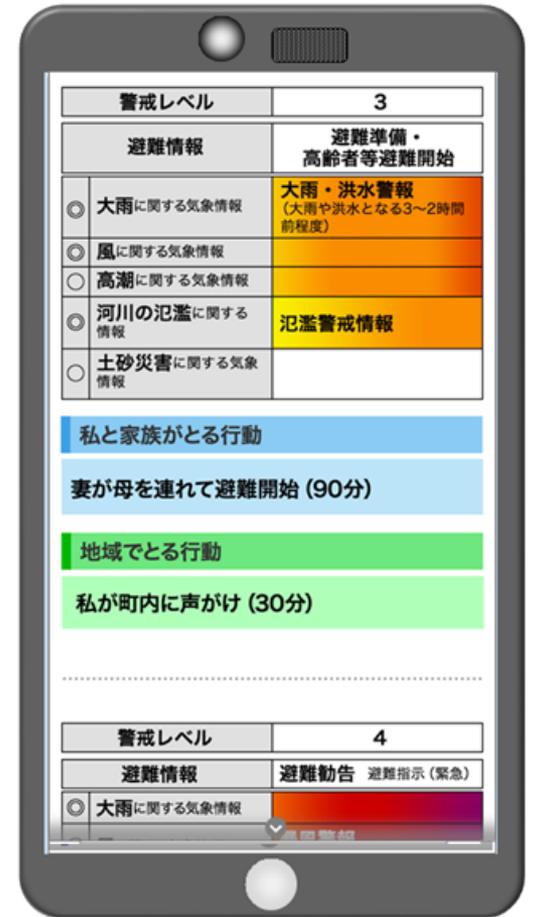
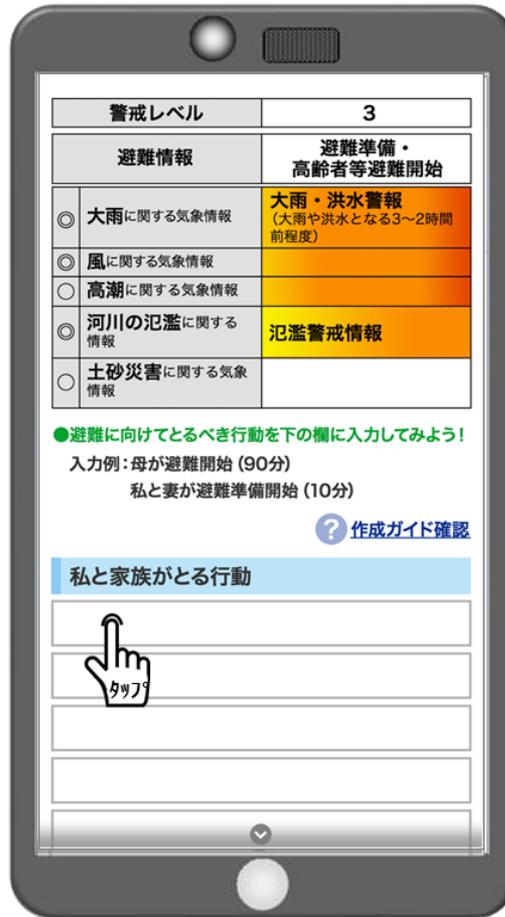
- ⇒ 東京で起こりやすい風水害
- ⇒ 風水害のメカニズム
- ⇒ 過去に東京で起こった風水害 など

○マイ・タイムラインをつくる

- ⇒ 災害リスクの確認方法
- ⇒ 防災気象情報の収集方法
- ⇒ つくり方の確認
 - ・避難する場所
 - ・避難のタイミング
 - ・地域に対する行動 など

デジタル版の配信

6月中旬から配信開始

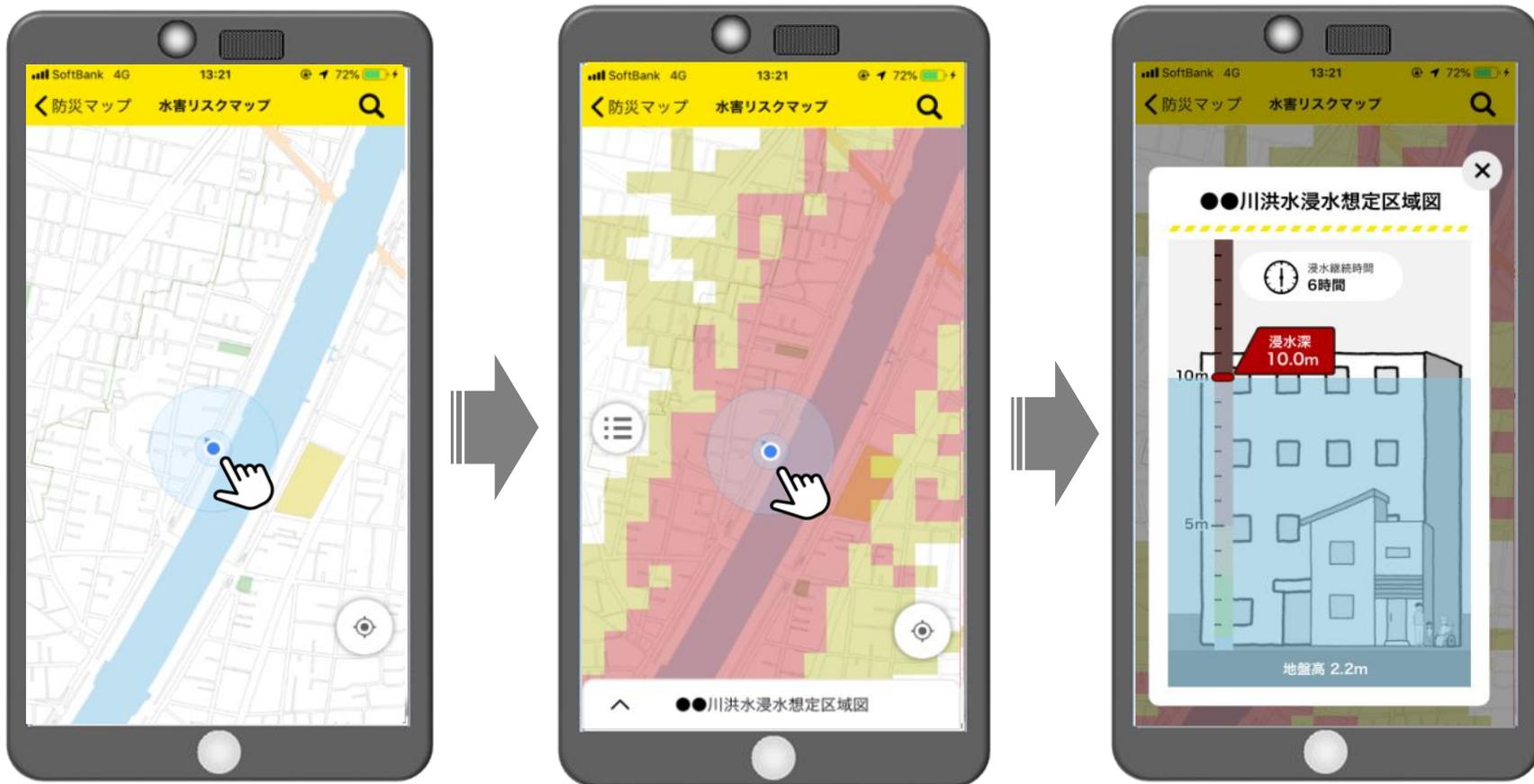


○多言語に対応した「デジタル版」の配信

⇒ スマートフォンやパソコンからマイ・タイムラインの作成・保存が可能

○東京防災アプリへの搭載

6月中旬から配信開始



⇒ 都内で想定される水害リスクを確認できる機能を「東京都防災アプリ」に追加
確認できる水害リスク

河川の浸水想定（予想）区域・高潮の浸水想定区域、土砂災害（特別）警戒区域

⇒ 河川・高潮の浸水想定では、その地点における浸水深を視覚的にわかりやすく表示

○「タイムライン作成手順書」および「タイムラインひな形」の作成・提供

⇒ 都内で起こりうる各種風水害に対応

⇒ 各自治体のタイムライン策定状況に応じて活用可能

時系列に沿って各自治体
がとるべき行動を整理

時間 (目安)	タイム ライン レベル	目標	現象	状況	主な防災情報						避難 情報	〇〇市			住民の行 動		
					気象予報情報		洪水	指定河川 情報	水位到達 情報	洪水警報の危険 度分布		体制構築	行動項目・内容			連携 機関	
					警報級	洪水							危機管理室	〇〇部			消防警 察
~72h	レベル1	内部調整	降雨開始 注意報発令前		早期注意情報							<ul style="list-style-type: none"> ・臨時庁議の召集 ・TL運用体制の構築 ・地区連絡員への連絡体制の確認等 	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内各課への注意喚起 ・各部災害対応報告調査の実施 ・気象情報の伝達 	<ul style="list-style-type: none"> ・川の防災情報等収集 ・災害時対策用資機材及び備蓄物資の確認 	○	○	災害への心構えを高める
	L2移行判断	水位上昇	氾濫注意 水位到達	○△ ○	川 m												
~12h	レベル2	機調整	氾濫注意水位 超過もしくは 注意報発令後		早期注意情報	大雨注意報	洪水注意報	氾濫注意情報	氾濫注意水位到	注意		<ul style="list-style-type: none"> ・臨時庁議の開催 ・各部対応報告 ・市事業中止の判断 	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内各課への注意喚起 ・各部災害対応報告調査の実施 ・気象情報の伝達 	<ul style="list-style-type: none"> ・川の防災情報等収集 ・交通事業者、工事業者への注意喚起 ・資機材・備蓄物資確認 	○	○	避難に備え自らの避難行動を確認
	L3移行判断	水位上昇	避難判断 水位到達	○△ ○	川 m												
~6h	レベル3	地域調整	避難判断水位 超過もしくは 警報発令後				洪水警報	氾濫警戒情報	避難判断水位到達	警戒	避難準備・高齢者等	<ul style="list-style-type: none"> ・非常配備体制の伝達・周知 ・第2非常配備の発令 ・災害対策本部の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・各部災害対応報告調査の実施 ・気象情報の伝達 ・防災関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・川の防災情報等、市内の被害状況、交通規制情報の収集 	○	○	高齢者等は立退き避難その他の者は立退き避難準備等
	L4移行判断	水位上昇	氾濫危険 水位到達	○△ ○	川 m												
~3h	レベル4	避難対応	氾濫危険水位 超過				洪水警報	氾濫危険情報	氾濫危険水位到達	非常に危険	避難指示(緊急)	<ul style="list-style-type: none"> ・非常配備体制の伝達 ・周知・第3非常配備の発令 ・災害対策本部会議の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・各部災害対応報告調査の実施 ・避難勧告の呼び掛け ・防災関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・川の防災情報等収集 ・市内の被害状況収集 ・交通規制情報の収集 	○	○	速やかに立退き避難等直ちに命を守る行動
	L5移行判断	水位上昇し、 氾濫が発生	氾濫発生 水位到達	○△ ○	川 m												
0h~	レベル5	水害対応	氾濫発生			大雨特別警報 (浸水害)	洪水警報	氾濫発生情報	氾濫危険水位 到達	非常に危険	災害発生情報	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部会議の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災関係機関との連携 ・災害情報周知 ・各部対応指示 	<ul style="list-style-type: none"> ・川の防災情報等、市内被害状況、交通規制情報収集 ・協力業者への作業指示 	○	○	既に災害が発生しており、命を守るための最善の行動

東京都区市町村
タイムライン作成手順書

令和元年5月
東京都 総務局 総合防災部

タイムライン作成手順書

区市町村タイムラインのひな形イメージ